



マウイ島火災リカバリー

第1段階の延期物件

第1段階の延期物件とは、EPAが有害物質を除去できなかったことを意味します。これらの物件については、米国陸軍工兵隊が第2段階で対処する予定です。

2023年11月20日

マウイ島は私たちに多くの恩恵をもたらしてくれました。
その感謝の気持ちを込めて、今、私たちは支援することを誇りに思います。

連邦緊急事態管理庁（FEMA）は、米国環境保護庁（EPA）に有害物質の調査、除去と処分を命じました。これは第1段階と呼ばれます。現場の物理的な状況によりEPAが有害物質を撤去できない場合、当該の物件は第一段階では延期となります。延期されたすべての物件には、「延期」の標識が掲示されます。



私の物件が延期されました。今後の見通しは？

EPAの現場職員および請負業者は、物件の状況により、有害物質を除去するために物件に安全に近寄ることができませんでした。頭上の危険や倒木、（アクセスが遮断されたりした）地形、不安定な建物その他の危険（崩れた床や屋根、アスベストを含む大型の建物など）等の安全でない状況のために、現場職員は、物件に立ち入れませんでした。

有害物質がまだ現場に存在していて健康被害をもたらす可能性があります。灰や瓦礫には、アスベスト、鉛、ヒ素のような潜在的に有害な汚染物質が含まれている場合があります、人々がそれらを吸いこむ、または風やかく乱によって環境中に拡散する可能性があります。物件によっては、土壌安定剤が散布された可能性があります。

延期された物件の次のステップは何ですか？

延期された物件の有害物質除去は、第2段階で米国陸軍工兵隊（Army Corps）が対処します。住民は、瓦礫の撤去や灰の中から持ち物を探す作業に関して、Army Corpsと調整する必要があります。午前6:00～午後6:00（毎日）の間に陸軍工兵隊瓦礫センター（877）214-9117までご連絡ください。

第1段階の延期物件には、有害物質やその他の危険が存在する可能性があります。

これらの物件に立ち入る際には、細心の注意を払ってください。